

♪ 教えて！まみりん ♪

令和3年8月

食品による乳幼児の窒息事故



Q

食品による乳幼児の窒息事故を防ぐには、どんなことに注意すればよいですか。

A

厚生労働省の人口動態調査によると、平成26年から令和元年までの6年間に、食品で窒息したことにより、5歳以下の子ども73人が亡くなっています。

窒息事故は菓子・果物・パンなど様々な食品で起きていますが、中でも豆やナッツ類による事故が後を絶ちません。乳幼児は食品をかみ砕く力や飲み込む力が未発達なため、豆やナッツ類がのどや気管に詰まると窒息の危険が高くなります。乳幼児には食べさせないようにしてください。

ミニトマトやブドウなど、丸くてつるつるしている食品も窒息を起こす危険があります。乳幼児には小さく切って与えましょう。

また、口に物を入れたまま走ったり、寝転んだり、大声を出したりすると、食べ物が不意にのどや気管に詰まりやすくなり危険です。食事の時には座って姿勢をよくし、食べることに集中させましょう。